

令和6(2024)年12月期 第2四半期決算説明会

オエノンホールディングス株式会社

自然の恵みを活かし、バイオ技術をベースに、
人々に食の楽しさと健やかな暮らしを提供します。

令和6年8月26日

代表取締役社長 西永裕司

証券コード:2533

1. 令和6年度 第2四半期連結決算概要
2. 令和6年度 主な取組み・通期業績見通し



令和6年度 第2四半期連結決算概要



市場・業界の現況

- 昨年の酒税法改正後、ビールは堅調に推移
RTDは伸び率鈍化したものの、引続き前年超え
- 業務用市場は二次会需要が消失、
都市部と地方で二極化が進行
- 円安が加速、物価高に対する生活防衛で
個人消費が落ち込み、酒類全般において低調

令和6年度 第2四半期連結決算概要

1-6月実績

加工用澱粉の減 $\Delta 13.4$

(億円、%)

	5年	6年	増減	前期比
売上高	426.6	402.4	$\Delta 24.2$	94
営業利益	20.3	15.7	$\Delta 4.6$	78
経常利益	21.0	17.1	$\Delta 3.9$	81
親会社株主に帰属する 中間純利益	17.2	12.7	$\Delta 4.5$	74

令和6年度 第2四半期連結決算概要

1-6月実績

(億円、%)

売上高	5年	6年	増減	前期比
酒類事業	388	374	△14	96
酵素医薬品	18	22	4	124
不動産	7	6	△1	86

令和6年度 第2四半期連結決算概要



1-6月実績

(億円、%)

売上高	5年	6年	増減	前期比	
				(数量)	(金額)
酒類事業	388	374	△14	93	96
甲類焼酎	65	59	△6	92	92
乙類焼酎 (混和含む)	109	114	5	103	104
チューハイ	83	79	△4	91	95
アルコール	74	66	△8	89	88
洋酒	24	25	1	100	101

令和6年度 第2四半期連結決算概要



1-6月実績

(億円、%)

売上高	5年	6年	増減	前期比
酵素医薬品	18	22	4	124
酵 素	11	16	5	142
発酵受託	5	4	△1	91
診 断 薬	2	2	0	105

令和6年度 第2四半期連結決算概要

1-6月実績

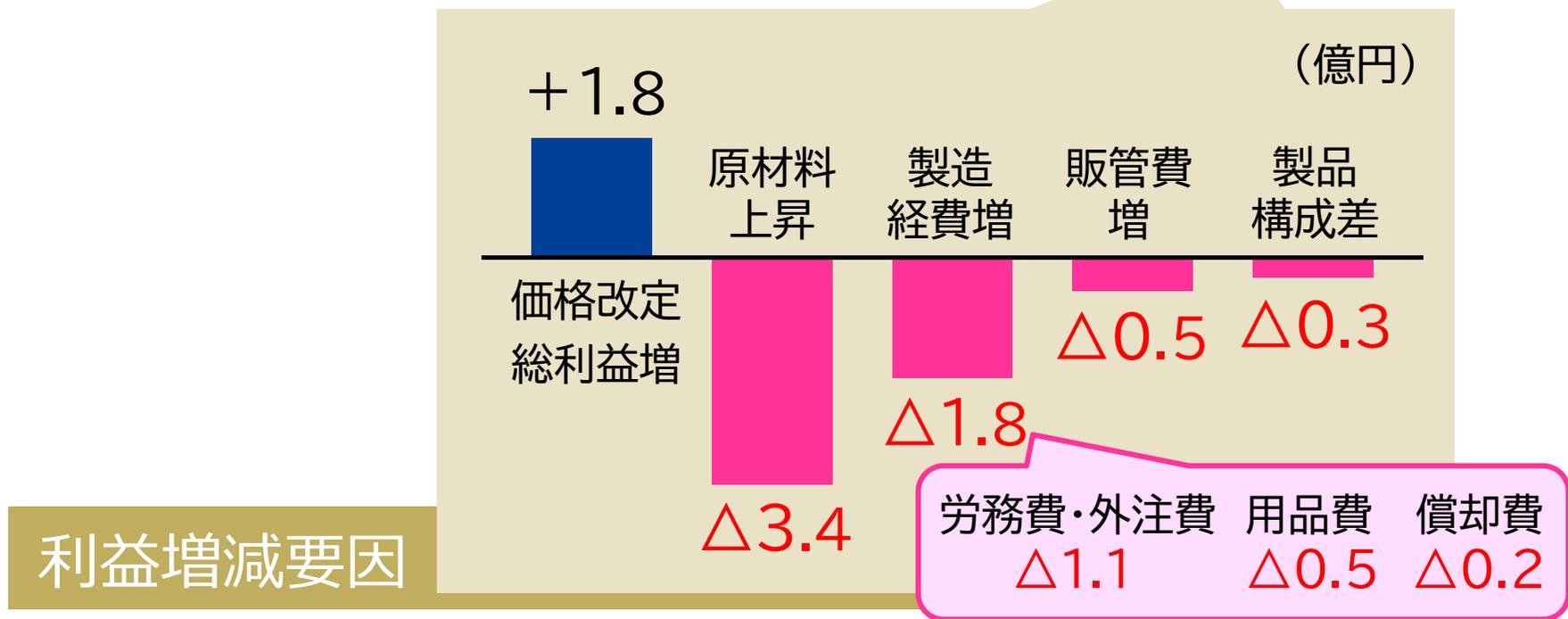
(億円、%)

営業利益	5年	6年	増減	前期比
酒類事業	13.2	9.0	△4.2	68
酵素医薬品	3.6	3.6	0.0	101
不動産	3.5	3.0	△0.5	85

1-6月実績

(億円、%)

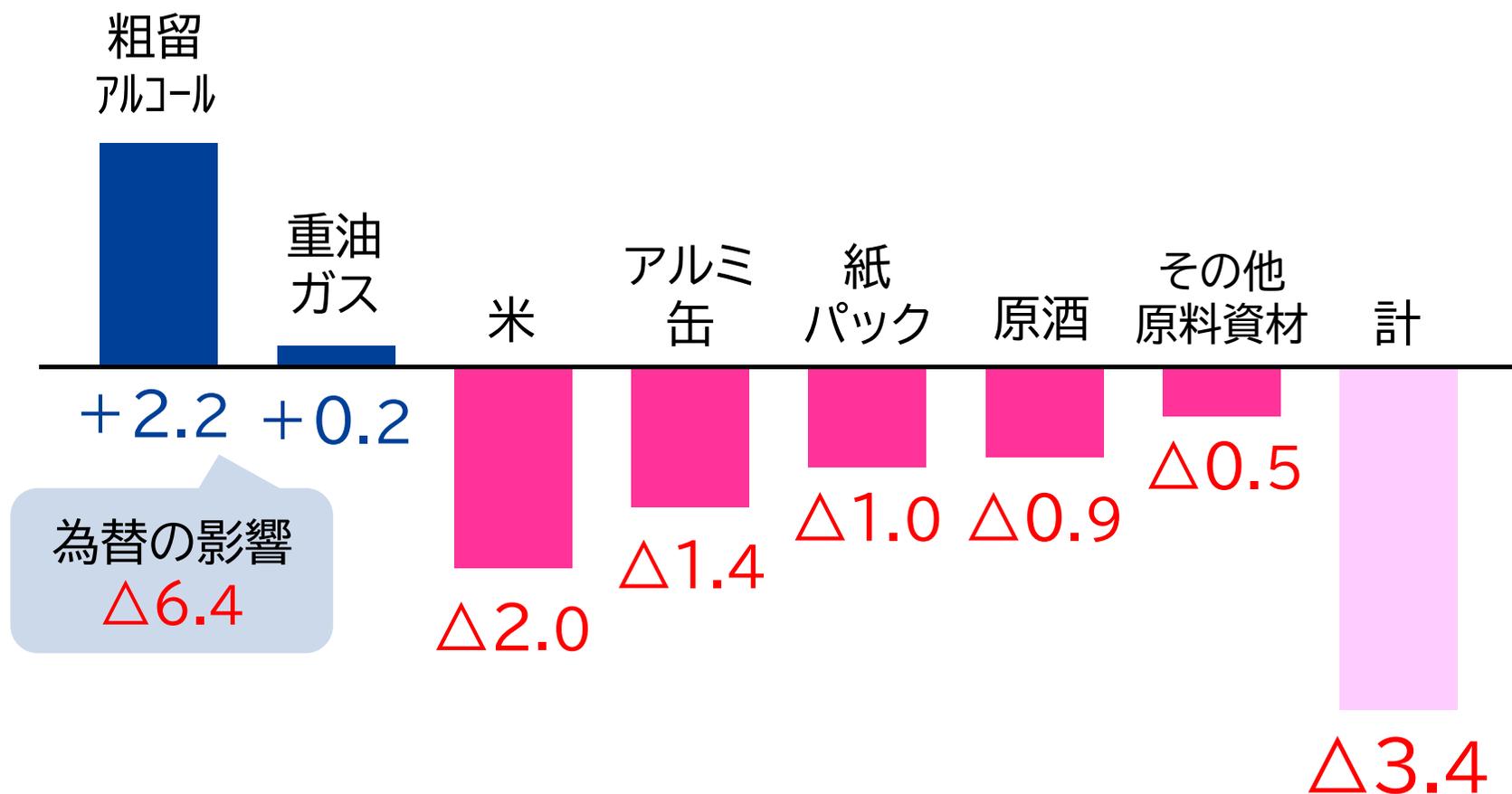
営業利益	5年	6年	増減	前期比
酒類事業	13.2	9.0	△4.2	68



令和6年度 酒類原材料コスト内訳

1-6月利益増減

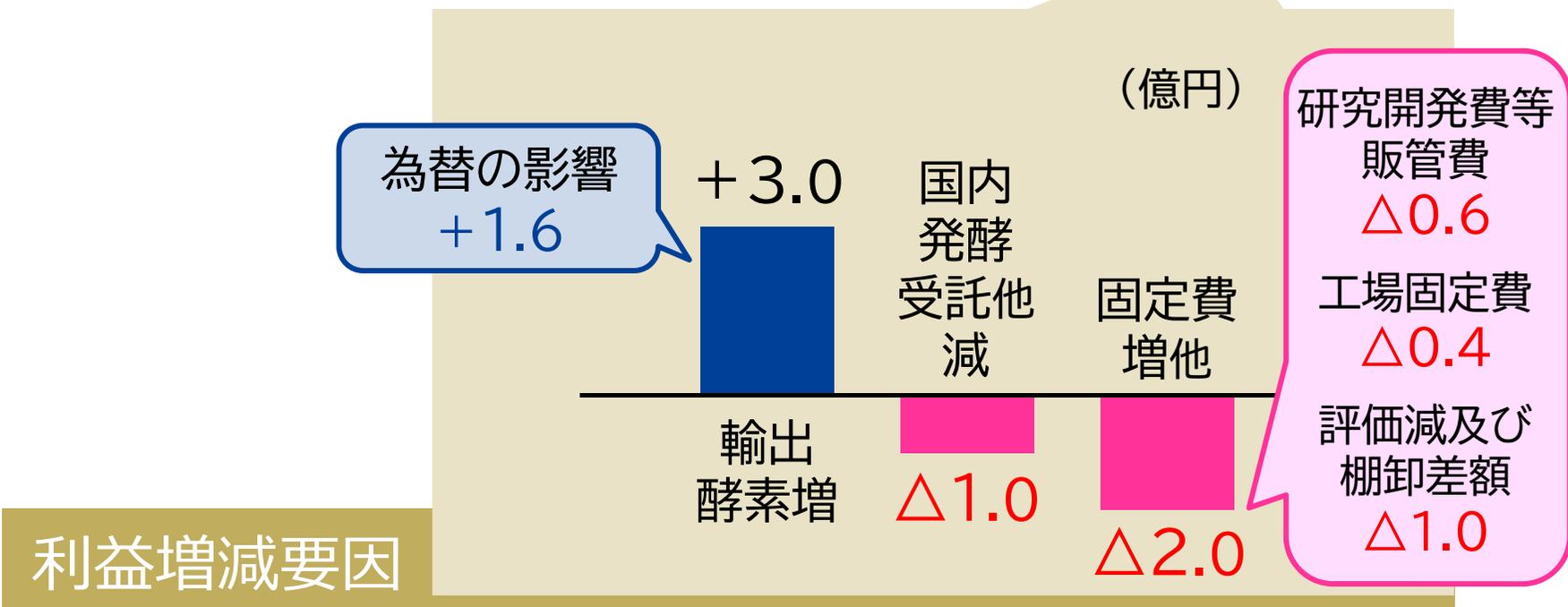
(億円)



1-6月実績

(億円、%)

営業利益	5年	6年	増減	前期比
酵素医薬品	3.6	3.6	0.0	101



為替レート

	(円)		(億円)	
	5年	6年		
ドル	134	149	デメリット	
			粗アル、輸入洋酒	△7
ユーロ	148	165	メリット	
			輸出(酒類・酵素)	+2

令和6年度 主な取組み・通期業績見通し



今年度の値上げ予定

(億円)

10/1改定	合同酒精		福德長酒類	
	値上げ率	今年度影響額	値上げ率	今年度影響額
乙類焼酎	(11.1~50.6%)	+0.0	(3.4~5.1%)	+0.0
混和焼酎	(2.2~6.8%)	+0.7	(1.8%)	+0.0
梅酒	(8.7~16.0%)	+0.5	—	—
ウイスキー	(2.0~3.0%)	+0.1	—	—
ワイン	(2.3~30.2%)	+0.3	—	—

来年度以降も原価上昇に応じた価格改定を検討

※参考小売価格ベース(一部オープン価格の商品については推定小売価格ベース)

焼酎事業

(億円、%)

甲類焼酎	1-6月		7-12月予想		1-12月予想	
	売上高	前年比	売上高	前年比	売上高	前年比
NB リカ-35%	4	79	1	70	5	77
ビッグマン	13	93	16	99	29	96
その他NB	6	101	7	102	13	101
PB (7&i他)	36	92	40	102	76	97
合計	59	92	64	101	123	96

令和6年度 主な取組み【酒類】

チューハイ

(億円、%)

チューハイ	1-6月		7-12月予想		1-12月予想	
	売上高	前年比	売上高	前年比	売上高	前年比
N B	10	113	20	101	30	105
P B	60	89	61	111	121	99
製造受託	9	122	10	101	19	110
合計	79	95	91	107	170	101



販売用アルコール

(億円、%)

アルコール	1-6月		7-12月予想		1-12月予想	
	売上高	前年比	売上高	前年比	売上高	前年比
酒類用	22	81	25	109	47	94
工業用	43	92	44	97	87	95
合計	65	88	69	101	134	95

輸出酒類

(億円、%)

主要地域	1-6月		7-12月予想		1-12月予想	
	売上高	前年比	売上高	前年比	売上高	前年比
北米	1	78	1	3倍	2	144
アジア・豪州	1	98	2	126	3	111
欧州	1	69	2	176	3	119
免税店他	0	217	0	167	0	186
合計	3	84	5	178	8	123

輸出酒類

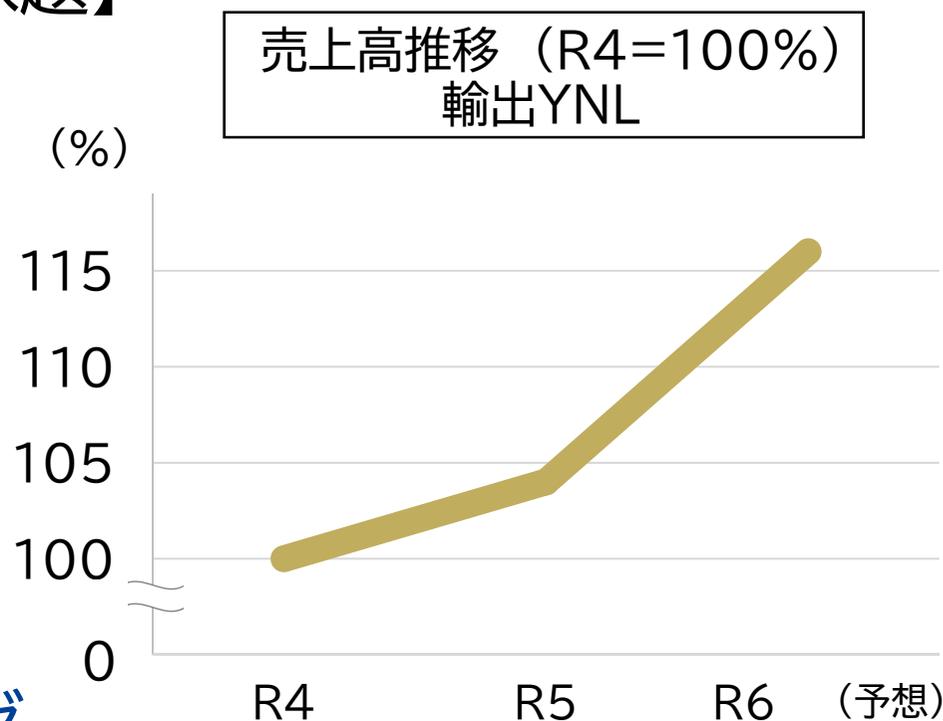
(億円、%)

カテゴリー	1-6月		7-12月予想		1-12月予想	
	売上高	前年比	売上高	前年比	売上高	前年比
チューハイ	1	111	1	192	2	147
清酒	0	83	1	193	1	110
梅酒	1	82	1	182	2	118
ジン他洋酒	1	63	2	166	3	114
合計	3	84	5	178	8	123

酵素医薬品の収益拡大

【輸出酵素(YNL)の取組み課題】

- **高精製・高濃縮**
中性ラクターゼ
の改良
- **酸性ラクターゼ**
の拡大
- **遺伝子組換えラクターゼ**
の上市(2029年目標)



環境問題への対応



温室効果ガス排出量の削減状況

2023年度までに**40%**削減 …… 残り**6%** ※2030年度目標

— 現在の取組み状況 —

太陽光発電システム

東京工場・酵素医薬品工場

清水工場・葦崎工場

グループ全工場の総電力使用量の**3%**を発電

グリーン電力

東京工場

➤2026年に全工場導入予定

水素・アンモニア サプライチェーン構築に向けた検討

苫小牧工場 ➤北海道電力他6社による新エネルギー利用検討に参画

令和6年度 業績見通し

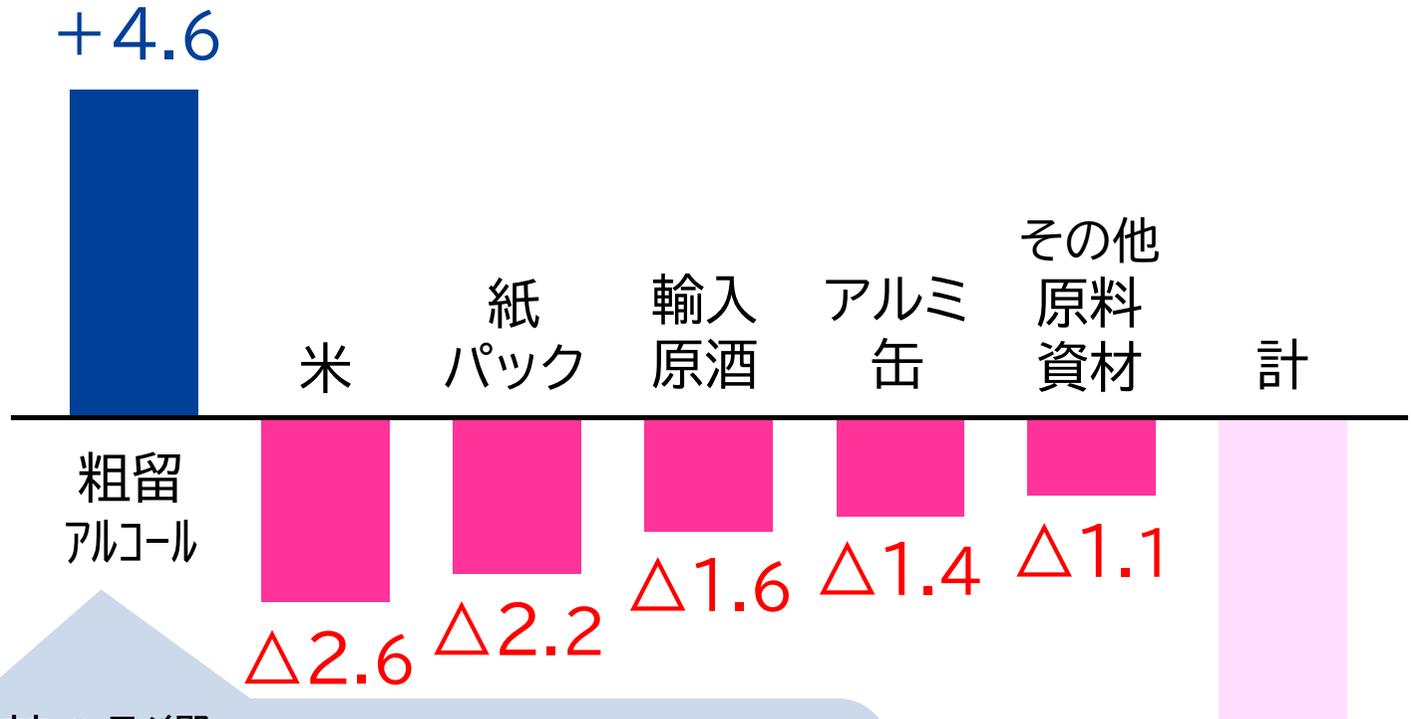
(億円、%)

	5年	6年	増減	前期比
売上高	849.5	850.0	0.5	100
営業利益	35.9	30.0	△5.9	84
経常利益	37.0	30.0	△7.0	81
親会社株主に帰属する 当期純利益	33.9	20.0	△13.9	59

減益要因…① 円安(原材料コスト上昇)
② 人件費上昇
③ 物流2024年問題

利益増減

(億円)



為替の影響
 $\Delta 13.7$
 内、レート見直し(150円/\$ → 160円/\$)による影響
 $\Delta 2.9$... 利益下振れ

$\Delta 4.3$
 (当初 $\Delta 2.1$)

令和6年度 業績見通し

(億円、%)

売上高	5年	6年	増減	前期比
酒類事業	788	799	11	101
酵素医薬品	35	39	4	112
不動産	12	11	△1	92

令和6年度 業績見通し

(億円、%)

売上高	5年	6年	増減	前期比
酒類事業	788	799	11	101
甲類焼酎	128	123	△5	96
乙類焼酎 (混和含む)	231	248	17	107
チューハイ	168	170	2	101
アルコール	142	134	△8	95
洋酒	52	56	4	107

令和6年度 業績見通し

(億円、%)

売上高	5年	6年	増減	前期比
酵素医薬品	35	39	4	112
酵素	23	25	2	108
(輸出YNL)	19	21	2	111
発酵受託	8	10	2	126
診断薬	4	4	0	103

為替の影響 +1

(億円、%)

営業利益	5年	6年	増減	前期比
酒類事業	26.3	20.4	△5.9	78
酵素医薬品	3.3	3.7	0.4	113
不動産	6.2	5.9	△0.4	93



本資料に記載されております将来の見通しにつきましては、
資料作成時点において入手可能な情報に基づく弊社の判断であり、
実際の業績につきましては、記載された見通しと異なる可能性があります。
また、本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としており、
弊社株式の購入などを勧誘するものではありません。
銘柄の選択、投資の最終決定はご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

オエノングループホームページ
<https://www.oenon.jp>